

建交労あいち推進ニュース

〒454-0842 名古屋市中川区宮脇町 2-99-2 TEL052-353-1911 FAX052-362-5841

発行
建交労愛知県本部
NO1901
2019-1-19

(部内資料)

愛知県知事選挙・19春闘スタート フツーに暮らせる社会をめざして!

2019年の“たたかい”の幕開けとして、1/13-14、春日井市の「グリーンパレス春日井」で『県本部春闘討論集会』を開催しました。中央本部・角田委員長の“19春闘を取り巻く情勢”の特徴を特別講演として受けました。講演の中では、働く環境が「社会的に長時間労働は正に動く中、どうやって職場の働く環境を変えていくのか、労働時間が短くなっても賃金をどう減らさずにできるのか、みんなの英知を結集しなければならない。」また、「2019年は政治の年であり、労働者を取り巻く法律の働きやすい状況にどう変えていくか、平和を守るために沖縄を見習うこと、何よりも組合員一人一人が政治にもっと関心を持つこと」などが強調されました。それぞれの業種で関わり合いのある法律の動向を見据えた要求闘争の練り上げが、要求実現のカギとなります。



全体討論では、実際の給料明細書に基づき、働き方と賃金のか関係、生計費の水準などを議論しました。1日目の最後には、2/3に行われる愛知県知事選挙の予定候補者であるくれ松愛労連議長も見え、愛知県知事選挙で“誰もがふつうに暮らせる愛知県をつくり、空いている県営住宅を独身者でも住めるようにしよう”と訴え、参加者も一緒に愛知県知事選挙をたたかうことを誓いました。

政治を身近に考えることができた! 翌二日目は、組織の拡大強化、労働組合と政治闘争について、議論を行ないました。議論は、全員発言で行い、青年労働者からは「これまで選挙に行ったことはなかった。政治と自分の生活の関係が見えなかったし、仕事はノルマに追われそうしたこと考える余裕もなかった。今回の議論を聞いて、政治と生活について考える機会ができた。ここに参加したから考えることができました。」と率直な意見が出されました。今回の討論集会には、三重県本部からも参加し、様々な職場で働く組合員の多様な要求・意見が聞けて良かった、と感想を述べていました。



知事選挙投票日=2/3



2月3日投票で行われる愛知県知事選挙が、1/17に公示されました。労働者代表で愛労連のくれ松佐一議長は、第一声で7つの公約を訴えました。①住民の暮らし優先、②教育の充実、③地域経済の活性化、④豊かな自然を活かす、⑤非核・平和を世界に発信、⑥若者・女性が元気に働ける愛知、⑦大企業への投資や大型開発の見直し、です。現知事は、大規模公共事業、大企業優先、安倍政治にべったりの県政を続けています。大企業優先では、労働者の生活は守れません。くれ松議長押し出しに向け、職場から支持決議をあげ、カンパを取組み、回りの人に知事選の投票に行くように呼び掛けましょう。

春闘勝利自動車デモ=2/24

今年の自動車デモは、2/24に行われます。今年は午後に名駅でトヨタ総行動大宣伝が行われるため、開始時間を若干早めます。デコレーションを現地で行うところは、8:45集合で準備にかかります。

場所 稲永ふ頭「駐車場」

時間 出発集会開始9:45、自動車デモ出発10:15

職場からみんなで参加しよう!!

県本部委員会のお知らせ

とき 2/10.13:00~
ばしょ 建交労会館(中川区)
召集者 県本部執行委員(会計監査含む)
各支部からの代表者(登録100名までは各組織1名、100名以上は複数)
*組合員のオガザン参加も歓迎です。
内容 19春闘方針案及び統一要求基準の確定
※春闘を元気にたたかおう!